

# 千代田Web図書館について

## ～公共図書館初の電子書籍貸出サービス～



千代田図書館（東京都千代田区） <http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/>

### 基本データ（数値はH25年現在）

住所	千代田区九段南1-2-1
電話番号	03-5211-4289
人口（図書館が所在する市町村）	5万人
職員数（うち有資格者数）	62人（39人）
蔵書数	175,477冊
登録者数	34,279人
年間貸出冊数（H24）	304,946冊

### 目的・趣旨

千代田区在住・在勤・在学の利用者が千代田Web図書館にアクセスすれば、館外からも書籍を閲覧できることを主目的としている。2007年より開館時間外でも利用できるサービスとしてスタートした。

### 取組概要

千代田Web図書館では、電子書籍、音声やアニメーションを利用した英語コンテンツ、昆虫などの3D図鑑、文学作品を録音した音声コンテンツ、会計講座などの動画を、インターネットを通じて貸出・閲覧できるサービスを行っている。

このサービスは、千代田区在住・在勤・在学を対象としており、利用者は同時に5点のコンテンツを2週間借りることができる。

また、千代田区立図書館で所蔵している江戸時代の和本、明治・大正時代の東京に関する資料、千代田区の古地図など87点を千代田セレクションとして2013年1月から電子化し、公開した。



番町絵図

### 特徴

#### ●図書館外部から24時間365日利用可能なサービス

図書館に来館することなくインターネットが利用可能な環境があれば、いつでも（24時間365日）どこからでもサービスを受けることができる。図書館への来館困難な利用者にもサービスを提供することができる。

#### ●提供が難しかった資料が提供可能

現在、公共図書館では学習参考書や問題集などは回答の書き込みや落書きなどが多いために蔵書としていない事が多いが、内容を電子書籍にすることによって、提供することが可能となった。

#### ●蔵書スペース制限の解消

千代田図書館は、館内スペースの関係で所蔵可能数に限界があり、現時点で飽和状態に近い蔵書数となっている。本サービスにより、スペースに影響されず幅広い図書の提供を可能とする電子書籍の提供を行うことが可能となった。

#### ●蔵書の保存・維持、紛失や延滞防止

電子書籍は破損・紛失しないだけでなく、データとして保存することから永久保存が可能である。また、本の紛失、盗難や延滞の心配がなく、区の大切な財産の保存に寄与している。

#### ●区・図書館で作成した資料のコンテンツ化

区や図書館などの資料および貴重資料などの手軽に低コストで電子化して利用者に提供することが可能である。また、これまで貸出することができなかった貴重資料をデジタル化することにより、それらは一般利用者が閲覧できるようになった。



トップページ

### 取組の成果と今後について

利用者からは、「ビジネス書をはじめ、多様なコンテンツがあることを知り、驚いた。」「3D図鑑や音声で電子書籍に含まれている英語コンテンツなど電子書籍ならではの資料があって子供に見せたい」などの意見があった。

今後は、iOS、AndroidOS対応コンテンツの充実をはかるとともにこれまで同様、千代田区立図書館で実施した企画展示に関するパンフレット、年報のほか、千代田セレクションとして、地域資料等の電子化を進めてゆく。